

けんこう豆知識

～アタマジラミへん～

～「アタマジラミ」こどもの頭に見つけても驚かないで！！～

お子さんにアタマジラミを見つけても、あわてることはありません。きちんと駆除をすれば、10日くらいで駆除できます。何より気をつけたいのは、“不潔”だといったあやまったイメージが子どもの心を傷つけてしまう事なのです！！

アタマジラミとは？

- ・アタマジラミは人の髪に寄生する昆虫です。皮膚への寄生ではありません。幼虫～成虫の間に、1日に4～5回ほど頭皮から血を吸います。アレルギー反応により、吸血されてから1か月ほどで頭にかゆみが現れます。
- ・アタマジラミは、主に頭部同士の接触、タオル・枕・くし・帽子等の共有や重ね置きにより移ります。
- ・髪を手でさわってもアタマジラミはうつりません。
アタマジラミは、羽などはないので飛んだり・跳ねたりすることはない、あまり動き回るといことはありません。床に落ちたアタマジラミが、足からはい上がって髪に寄生することはありません。からだを寄せ合って遊ぶ(髪から髪へ直接うつる)ことの多い低学年以下の子供達に多く見られます。
- ・先進国では、アタマジラミは清潔・不潔とは関係なくうつって寄生します。

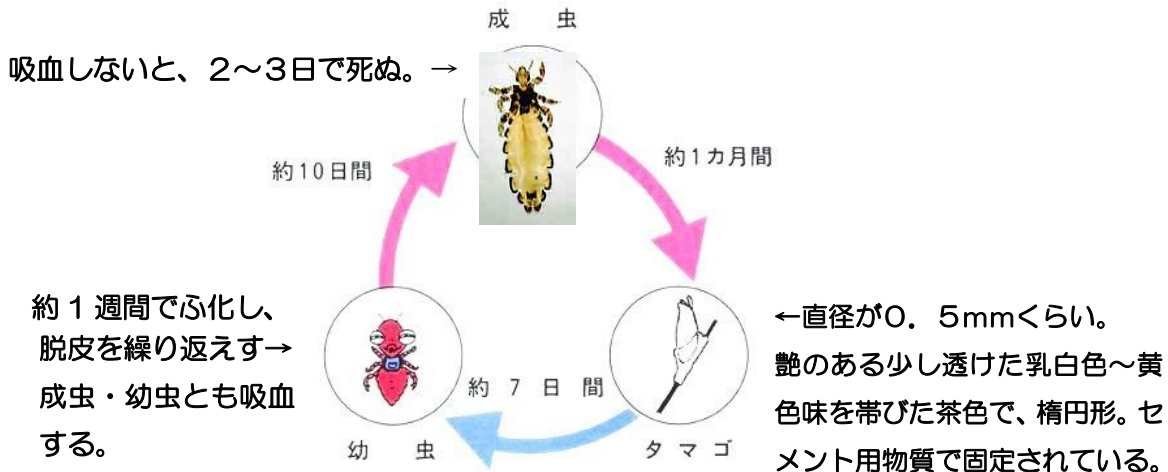
《学校・保育園・幼稚園等の対応について》

- ・アタマジラミ症の子は全員が誰かにうつされたのですから、原因の子を特定することはできません。清潔・不衛生に関係なく誰もが知らずに寄生される可能性があります。「不衛生な家庭の子供だから発生した」などは間違った知識です。犯人探しをする事なく、差別やいじめにつながらないよう正しい知識の普及や認識による対応をお願いします。
- ・特定の児童が発生源であるような表現は避けなければなりません。さらに、父母に対しても、通信網を通じて、正しい知識について周知徹底をはかる必要があります。

《アタマジラミの一生》

成虫の大きさは2～3mmぐらい。

色は赤みがかった茶色のような感じ。成虫になると、1日に約5～6個ほどの卵を髪の毛の根元近くに産み付ける。



アタマジラミとふけの見分け方は？

アタマジラミとふけはよく似ているため、見分がつかずつらいです。シラミの卵は0.5mm程度の大きさで、細長く、強く固定され産みつけられているため、指ですぐに取れることはなく、爪で引っかいてもなかなか取れません。一方、ふけは指ですぐと動いてはかれます。

アタマジラミを予防するには？

- ・帽子、くし、ヘアアクセサリ、タオル、衣服などの貸し借りはさげましょう。
- ・丁寧に洗髪をし、念入りのブラッシングを心がけましょう。10歳以下の子供の洗髪は、たまに大人が手伝いながら卵の有無を確認しましょう。・蔓延している場合は、プール行事の際に必ず水着を着用する、各自個別のビニール袋などにタオル等を入れる事も予防として有効です。





それでもアタマジラミが発生してしまったら・・・

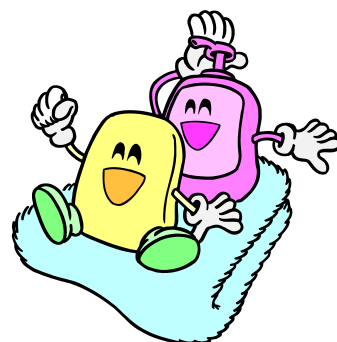
対処のしかたは？

- ・髪の毛は短く散髪した方が駆除しやすくなります。
- ・毎日、丁寧に大人がシャンプーし、目の細かいすきグシやブラシで髪の毛を丁寧にとかし、アタマジラミの卵を探します。すきグシは、片面にマジックなどでマークをつけ（クシの裏表を作る）、使うクシの面を同じにしましょう。卵を見つけたら、卵のついた髪の毛を切り取ります。なお、ハサミの使用時は子どもの予期せぬ動きで、けがをしないよう注意してください。10日間これを続けます。きちんと駆除できれば、10日くらいで駆除できます。
- ・頭に触れるものは、毎日交換し、洗濯するようにしましょう。アタマジラミは60℃以上保ったお湯で5分間以上漬けると100%死滅するとされています。
- ・洗濯後、衣類乾燥機や高温アイロンも有効です。
- ・布団は、天日干しや布団乾燥機で乾燥させることも有効です。
- ・アタマから離れても3日間くらいは生存しているので、共用する更衣室や脱衣室、お部屋はこまめに掃除機で掃除をしましょう。殺虫剤等の使用は必要ありません。
- ・自宅で対処しても駆除が困難な場合は、皮膚科など医療機関を受診しましょう。



アタマジラミの駆除方法のポイント！

- ・駆除剤の入ったシャンプー(薬局で購入できます)を使い、保護者が子どもの頭を丁寧に洗いましょう。(具体的なシャンプーの方法は、製品に添付されている使用説明者を参考にしてください。)
 - ・シャンプー後ヘアコンディショナー(リンス)をつけて(滑りが良くなり痛くない)、髪の毛の根元から、丁寧に少量の毛束ずつ、目の細かいクシでとかし(すき)ます。クシにシラミや卵が引っかかったら、つぶしてください。成虫や卵が多い時には、駆除専用のクシ(シャンプーに付属もされている)を使うと効果的です。
- *クシを使用する際、クシ目の幅が広いと卵が引っかからないことがありますのでご注意ください。薬剤は、卵には効果がないため、目の細かいクシでとかすなどして見つけることが必要になります。



【問合せ先】 横須賀市保健所 健康づくり課 感染症対策係
横須賀市西逸見町1-38-11
電話 046-822-4317
FAX 046-822-4874